学校番号	1007

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界遺産入門	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	きほんを学ぶ世界遺産１００＜第５版＞　世界遺産検定３級公式テキスト　（世界遺産検定事務局）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本、世界の自然遺産、文化遺産、複合遺産について学習します。世界遺産検定３級の公式テキストを用いて、３級取得相当の知識を軸に学習しますが、それだけではなく、自ら世界遺産について調べ、発表またはレポートなどで表現することも行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界遺産検定３級取得相当の知識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
世界遺産について学ぶことを入り口に、その国の文化や自然についても深く学ぶ。
【学びに向かう力、人間性等】
自ら世界遺産について興味、関心を持ち、調べたことや考えたことを他者に表現し、深く学ぶ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代世界の地域的特色と日本及び世界の世界遺産について理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けることができる。	世界遺産にかかわる自然現象や事象の意味や意義、特色や相互の関連を概念などを活用して多面的・多角的に考察することで、広い視野に立ち、表現できる。	世界遺産とその地域に伝わる伝統文化や文化財について主体的に学習している。また、それらを尊重する大切さについての自覚などを深めることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界遺産の基礎知識	世界遺産の基礎知識	a:世界遺産の基礎知識を身に付けている b:世界遺産に関する様々な機関との連携について、日本における状況を踏まえ考察することができている。 c: 世界遺産に興味をもち、意欲的に探究しようとする態度を身につけている。	考査	考査	レポート
	日本の世界遺産	日本の世界遺産	a:日本の世界遺産の基礎知識を身に付けている。 b:地域の自然や文化の背景を踏まえて世界遺産の選定や文化的価値を考察することができる。 c: 世界遺産に興味をもち、意欲的に探究しようとする態度を身につけている。	考査	考査 発表 発表用スライド	レポート 発表用スライド
2学期	世界の世界遺産	世界の世界遺産	a:世界の世界遺産についての基礎知識を身に付けている。 b: 国や地域の自然や文化の背景を踏まえて世界遺産の選定や文化的価値を考察することができる。 c: 世界遺産に興味をもち、意欲的に探究しようとする態度を身につけている。	考査	考査 発表 発表用スライド	レポート 発表用スライド
	日本の世界遺産暫定リスト	日本の世界遺産暫定リスト	a:日本の世界遺産暫定リストについての基礎知識を身に付けている。 b: 地域の自然や文化の背景を踏まえて遺産の文化的価値を考察することができる。 c: 世界遺産に興味をもち、意欲的に探究しようとする態度を身につけている。	考査	考査	レポート

3学期	世界の世界遺産	世界にある危機遺産やそれを取り巻く環境について	a:世界の危機遺産についての基礎知識を身に付けている。 b: 国や地域の自然や文化の背景を踏まえて遺産の文化的価値を考察することができる。また、世界の危機遺産に関して世界の状況を踏まえ、考察することができている。 c: 世界遺産に興味をもち、意欲的に探究しようとする態度を身につけている。	考査	考査	レポート プリント課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度